

## 校長挨拶「農業で学ぶ」

第25代校長 峯田 雅大

北海道士幌高等学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、十勝北部の雄大な士幌高原の一角に位置する、全日制町立の農業高校です。昭和25年(1950年)に北海道川西農業高等学校士幌分校として創立され、今年で76年を迎えました。長い歴史と伝統を持つ本校からは、これまでに3000名を超える卒業生が巣立ち、地域農業の担い手をはじめ、農業関連産業や多様な分野で活躍しています。

創立以来、農業と自然を教育の柱として受け継ぎながら、時代の変化に応じて学科改編を重ねてきました。現在はアグリビジネス科とフードシステム科の2学科を設置し、幅広い学びを提供しています。

本校では、生徒の主体性を育む教育活動として、農業高校における探究学習であるプロジェクト学習を展開しています。農業・食料生産・環境など地域が抱える課題に向き合い、地元企業との連携した新商品の開発や新たな技術の普及に取り組むなど、高校生ならではの視点を生かすとともに、生徒たち自らが主体性をもって研究活動を行っています。

さらに、士幌高校独自の取り組みとして、士幌町の「土」と生徒の「心」を重ねたキャリア教育プログラム「志プロジェクト」を実施しています。地元根ざした連携活動は地域の皆さまからも高い関心を寄せられ、本校の特色ある教育活動の一つとなっています。

こうした「志プロジェクト」をはじめとする、農業高校における多様な学習コンテンツを活用し「学びのカタチ」を「農業を学ぶ」から「農業で学ぶ」へとシフトさせ、士幌高校での学校生活3年間で夢や目標を育み、自ら未来を切り拓く力を身に付けています。

これからも、生徒と教職員が共に地域の現状を見つめ、地域の課題を学校の課題として捉え、農業高校だからこそできる「生徒が主役の教育」を実践してまいります。そして、生徒・保護者・地域の皆さまから士幌高校に「入学してよかった」「卒業してよかった」と言ってもらえる学校づくりを目指して努力を続けてまいります。